

たつまきとは

たつまきは、非常に発達した積らん雲ひじょうによって発生する、もうれつな風のうずまきです。たつまきは、雲の底から、柱がのびたような形になっていることが多いです。たつまきで車が飛ばされたり、家が壊こわされたりすることもあります。たつまきは、山形県でも発生しており、次は、わたしたちの町で発生する可能性は十分にあります。

たつまきが近づくサインと、身の守りかた

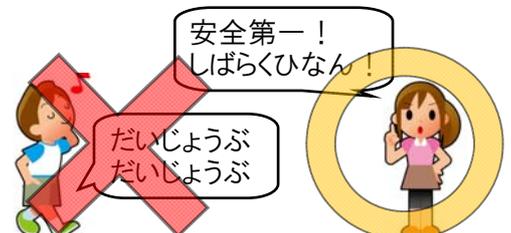
下のような場合は、たつまきがすぐ近くにせまってきているサインです。



「雲が変だ」、「空のようすがいつもと違う」と感じたら、急いでがんじょうな建物にひなんしましょう。

「自分はだいじょうぶ」という気持ちはすてて、すぐに身を守るための行動をとってください。

ふだんから通学路ぞいのがんじょうな建物を確かめておきましょう。



みんなで話し合ってみよう！

たつまきが近づくサインには、
どんなものがありますか。

Blank writing area with 8 horizontal lines.

たつまきが近づいたら、どう行動
したらいいですか。

Blank writing area with 8 horizontal lines.

さい 実際のたつまきと風によるひ害



1992年9月19日 しょう 庄内空港付近のたつまき



2005年12月25日 しょう 庄内町の列車事故こ

しょう 庄内町の列車事故こは、もうれつな風によるものと
わかっています。



発行：平成 29 年6月

発行者：山形地方气象台、山形県教育委員会

問い合わせ先：山形地方气象台 TEL:023-622-0632